

# えもんみっけ!

～市民レポーターのページ～

市民レポーターの皆さんが、市内のさまざまな場所に出かけて、市民ならではの視点から小牧の魅力や身近な話題について取材した様子を、毎月15日号で紹介していくコーナーです!



REPORT 188

精巧に創られたミニチュアの世界を新しいスタイルの「モノづくり」と捉え、佐藤木型製作所の一角に工房を構えるエンチャント工房。クリエイター・知美さんと映像クリエイター・河方昇平さん、2人が創り出すエンチャントな驚きの世界を少しだけ覗いてきました。



完成までおよそ3週間

クリエイター知美さんの頭の中にある世界観からデッサンが描かれ、作品作りが始まります。たくさんある作品は、何一つ手を抜くことなく仕上げられます。それが、知美さんのクリエイター魂。写真で細部まで見せられないのが本当に残念です。

## モノづくりの楽しさを小牧から世界に届けたい



大きいものより密度があるから、もっと見たい!という気持ちになるそう。

全て手作りします。それを見ている河方さんは、「器用というレベルを超えている」と話します。配信は週に1回、河方さんが知美さんの進捗状況を確認しながら撮影の企画をし、撮影・編集などを全て担当します。製作者の思いをどれだけ映像にのせられるかが鍵だと話します。

### 最新!モノづくり小牧

エンチャントというのは「魔法にかけられた」という意味があるそう。作品のユーチューブを見て、非日常の不思議な世界で癒やされて楽しんでほしいそうです。

「モノづくり小牧」の新しいスタイルは、まだ始まったばかりですが、世界にも届くほどの作品は

### お互いがプロ意識を持ち

ミニチュアの製作は、知美さんの仕事です。自身でも天職と考えています。下絵を元に、木の板、紙粘土、石粉粘土、樹脂粘土、ビーズ、アルミ、毛糸などの素材を利用し、

エンチャント工房は、佐藤木型製作所の一角に工房を構え、知美さんと河方さんの2人で運営しています。2人が入社すると、社長の佐藤裕仁さんはミニチュアを製作、ユーチューブで発信する部署（エンチャント工房）へ配属しました。昨年8月の事です。



ハロウィーン向けに作られた作品。すごい出来栄に驚きます。

左が河方昇平さん(26歳)、右はちよつと恥ずかしがり屋の知美さんです。ユーチューブでもこれが出演。



かりでこれからは楽しみます。

### 編集後記

みくる

見れば見るほど驚きの連続、感動の嵐…。細かい作品は「ミ」を余裕で切るほど。素晴らしい作品ばかりで、魔法にかかられました!

3月27日(日)「てくてくミナト城見市」というイベントに参加するそうです。ぜひ、作品を見に行きましょう!

今回の取材先

エンチャント工房  
(佐藤木型製作所内)

↓YouTube  
(登録してね♪)



↓Instagram



# 仕事への情熱は人一倍！ 活躍が楽しみな小牧の若い力、発見！



院長の中野凌さん、26歳です！



受付、相談の部屋。Jリーガーになった高校時代の友人からの贈られたユニフォームが飾られています。

令和3年7月に、Espoir 中野鍼灸院 接骨院を開いた中野凌さん。高校時代は、プロサッカー選手を目指していた、「あらゆるケガを経験して人の痛みが分かることが、僕の強み」と話す中野さんを訪ねてみました。

小学・中・高校時代とサッカーに打ち込み、プロ選手を目指していた中野さん。道は厳しく、高校時代の大きなケガもあり、プロへの道を諦めました。サッカーを続けていく中で、ケガをする場面も多く、その時の経験が人々の役に立つかもしれないという思

いで、高校卒業後は柔道整復師を目指し、資格を取った後、身体をより深く知りたくなり、鍼灸師の資格も取得しました。

## サッカーの情熱を仕事に

現在来院する人の施術以外にも、訪問リハビリマッサーや子どもたちへのスポーツ指導など多岐にわたる仕事をこなします。開院以来、生活の全てが仕事に結びついていて、今は仕事が1番と言います。1人1人の身体にしっかり向き合いたいという熱い思いで溢れています。

「スポーツをしている子どもたちに僕と同じような後悔をして欲しくない」という思いから、身体のケアや使い方の指導を行っている

そうです。自身の経験から、どこが痛みやすいのか分かり、その痛みへ共感できるのが強みだと話します。訪問リハビリマッサーでは「高齢の方は人生経験が豊かで話がとても楽しい。継続してリハビリを担当する中で、良くなってほしいという気持ちも強くなる」と、情に厚い一面も見せます。

## 成功の一助になりたい

柔道整復師、鍼灸師以外、あん摩マッサー指圧師などの国家資格の他、スポーツ科学実践士、立体造顔美容鍼マスターライセンスなどの認定資格も持っています。どれもが誰かの助けになればうれしいという思いで取得したそうです。

中野さんは「身体のためには、施術だけではなく、日々のセルフケアが大事です。来院する人にはセルフケアの大切さや方法を説明しています。特に成長過程にいます子どもは、セルフケアが身体づくりの基盤になるので、保護

者にもしっかりと説明します。自分が関わったことで誰かが上手く成功してくれたら、うれしい。」と語る中野さんの今後の活躍が小牧の子どもたちの力になることを期待します。

## 編集後記



つっきー

多岐にわたる仕事に加え、サロモデルもやられている中野さん。小牧市にこんな若い力があつたのだと、取材をしていて、嬉しくなりました。若いながらもその経験を活かして、前へと進み続ける姿勢は、素晴らしい。つい我が身を1度振り返りました。これからの活躍が楽しみです。

今回の取材先

Espoir  
中野鍼灸院 接骨院



▲ホームページ



住所：藤島町梵天 110-54  
電話：080-6988-7371  
営業時間：9:00～12:00、16:00～20:00  
12:00～15:00 (往診)  
定休日：日曜、祝日